

あいな

No.151
2024.03.04

生活クラブ京都
エル・コープ機関紙
発行責任：理事会
編集責任：広報委員会
組合員数：6,647名
(2024.1.20現在)



？
仲間づくり
キャンペーンってなに？

私たち生活クラブ京都エル・コープではまだ組合員になっていないお友だちやご近所さんへ生活クラブを知ってもらおう活動として春と秋の年に2回「仲間づくりキャンペーン」をおこなっています。実際に消費材を利用しての組合員ですし、その良さを伝えていきますよね。またエル・コープは、私たちが大事にしている「安全な食を守る」生協であり、それを取り巻く環境やひとなど組合員どうしがつながっていっしょに考え、行動し、困ったときにはおたがい助け合うことができます、ひとり立ち向かうには大きな問題でも、仲間がいっしょにいれば解決できることもあります。たとえば利用することによって私たちが食べ続けたい安全な食べ物をつくる生産者を応援することにもつながります。お米や野菜などを登録して食べることは、生産者がつくる量を私たちはあらかじめ約束して食べる。生産者の生活も安定して支えることにもつながっています。そのためには食べ続けていくおおいの仲間が必要なのです。

？
今回の試食サンプルは

今回お友だちにお渡ししたたぐのは、「豆伍心」(大阪府高槻市)の「絹ごし豆腐」と「うすあげ」です。豆伍心の豆腐の原料大豆は、フクユタカとエンレイの2品種で、そのうちフクユタカは私たちのお米の生産者(滋賀県竜王町)と提携した大豆です。凝固には海水を煮詰めた「天然水にがり」(石川県珠洲市産)を使用。そして一般の豆腐製造では消泡剤(グリセリン脂肪酸エステルなど)を添加し、泡立ちを未然に防ぎますが、豆伍心では消泡剤を使わず、職人さんが手作業で泡を取り除いているので、豆本来の味がするお豆腐です。

そして「うすあげ」はその豆腐を使ってなたね油でひとつひとつ職人さんが揚げています。ぜひ自慢の「絹ごし豆腐」と「うすあげ」を味わってもらいましょう！

お友だちにお渡しする方法は2つあります。あなたから直接お友だちにお渡しする方法と職員からお友だちにお渡しする方法です。あなたとお友だちの都合のいい方をお選びください！

参加方法など詳しくはキャンペーンチラシをご覧ください。

リユースびんを もっと返そう！使ったら返そう！

2023年10月2日～12月1日まで、『Rびん回収率UPキャンペーン』として、Rびんマークのついているびんをもっと返却してもらおうと取り組みました。

2023年度の目標は、500mlびんと900mlびんの回収率を特に上げたいと、500mlびん82%以上、900mlびん83%以上に目標を定め、実際に500mlびんは82.1%、900mlびんは98%の回収率という結果になり、目標を達成できました。キャンペーンに関わらず通年「Rびんは返却してリユースするもの」として、みなさんに呼びかけていきたいです。

またおおぜいの組合員にRびんを返却してもらおうと支部ごとに参加人数の目標を決めて取り組みました。全体で464名の組合員が参加しました。簡単に応募してもらえよう、ホームページに応募用のバナーを作り、今回からは注文用紙に6桁の番号を記入するだけでも応募できるようにもなりました。

独自でおたよりを配布した支部のうちキャンペーンのプレゼントとは別に応募者全員にプレゼントをお渡しすることにした支部では、参加回収率が上がったとの報告もありました。

環境委員会ではRびん回収率UPキャンペーン実施に先立ち、

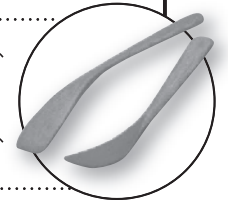
映画「マイプラスチックストーリー ぼくらが作る2050年」の上映会を8月の夏休みに親子企画として実施、大人20名子ども12名が参加しました。大人も子どもといっしょにプラごみ問題について学び、感想をシェアし合い、グリーンシステムの取り組みも紹介しました。

振り返りにあたり、応募のルールがわかりづらかった、チラシや機関紙、HP等で呼びかけをしたが見ていなかった、中にはキャンペーン自体を知らなかったという組合員もいました。

「Rびんは随時回収しています」＝「キャンペーン期間内であれば3本バラバラに返却しても良い」という認識につながらず、3本同時に応募用紙を添えて返さないと応募できないと思っている組合員もいたようで、次年度はSNSや独自のお知らせを出すなどもっと目に留まる機会を増やすことと、ルールを鮮明にわかりやすく伝えることが課題だと感じました。

(理事会)

Rびん回収率UPキャンペーンのプレゼントは、「竹製スプーン(2本組)」とWキャンペーンのびん再利用ネットワークからは「図書カード3000円」でした。抽選は厳選な方法でおこない、当選された方にはまもなく届くと思います。



★大事なものは、家族全員の名前や連絡先、勤め先や学校名、あらかじめ決めた避難所などを書いた「防災メモ」を用意し、防災ボトルや防災ポーチの中に入れておくことです。家族全員が写った写真もあるといいと思います。

▽中身は防災ボトルの中身と必要なものは変わりありませんが、マスク、携帯トイレ、アルミシート、筆記用具、必要な方は眼鏡、生理用品、乳幼児用の用意があるといいですね。

●防災ポーチ…旅行用品の小物などを入れるようであれば多少濡れても大丈夫なビニール製で、両開きで中にポケットや仕切りがたくさんついているようなポーチを用意。

▽中身(警視庁警備部災害対策課のSNSより)
①ホイッスル②圧縮タオル③エチケット袋④ミニライト⑤ビニール袋⑥常備薬⑦ばんそうこう⑧アルコール消毒綿⑨ようかん(飴やチョコなど非常食)⑩現金(大金ではなく、小銭中心で)

●防災ボトル…1000円ショップなどで販売しているウォーターボトル500ml程度のもので(透明の筒状の水筒)を用意。水害に遭っても中身が濡れにくく、水にも浮きます。

いつどんな時に災害が起きるかわからないので、外出する時に持ち歩いたり非常持ち出し袋にセットしておいて良かった、と警視庁や今回の能登半島で起きた地震で被災された方などがインターネットやSNSで発信していました。簡単に用意できるものだと思うので、準備しておきましょう。

防災ボトルと防災ポーチ

グラツキきたら、まず身の安全を確保、揺れがおさまったら、火の始末(ガスコンロ、ストーブなどを消す)、ドアを開ける、そして逃げてください！



防災と減災 すぐできる ワンポイント

防災と減災のちがいは「防災」は災害を未然に防ぐことに対して、「減災」は災害が起きた時に被害を最小限におさえることです。

知ろう! 消費材!

開催報告

ワレー生産者交流会



[11月7日(火)開催] 生産者：エスケー石鹸
会場：京エコロジーセンター
(主催：伏見準備支部)

11月7日、エスケー石鹸さんに石けんのお話をさせていただきました。

参加者に水の硬度の実験のために自宅のお水の持参を声かけをしていたのですが、ほとんどの方が持って来られていて関心の高さがうかがえました。その硬度実験では関東と関西では水の硬度が違うことや、硬度が違うと洗濯石けんの泡立ちに違いがあることが目に見えてわかり、とても驚きました。

また合成洗剤、洗濯石けんそれぞれを溶かした水槽に鯨を泳がせてその鯨の様子の変化をみる実験映像を見せていただきました。界面活性剤を使用した合成洗剤の中に放された鯨はあっという間に苦しそうな動きをしてその後動かなくなっただけなのに、洗濯石けんに放された鯨は石けんカスを食べながら泳いでいる様子を見て、私たちの知らないところで私たちの使っている洗剤が広い海や川の魚たちに影響を与えているかもしれないと怖い気持ちになりました。その他にも、石けんの表示についての説明などもとても興味深いお話を聞くことができました。

その後、歯磨き粉を使った後の味覚実験や、油污れの食器を石けんで洗う体験、酸素系漂白剤を使った茶渋をとる実験もおこない、とても盛りだくさんな内容でしたが、参加者の皆さんがどれも興味津々に取り組んでおられる様子が見られて嬉しかったです。

歯磨き粉実験についてはエスケー石鹸さんがエル・コープで取り扱っている歯磨き粉を数種類お持ちくださったので、皆さん、その歯磨き粉を試して製品の違いを実感しておられました。なかなか試すことができない製品を知る機会となりました。



[11月11日(土)開催]

生産者：竜王町稲作経営者研究会
会場：西センター (主催：理事会)

竜王町稲作経営者研究会から3名の生産者さんとJAグリーン近江の方に来ていただきました。竜王町稲作経営者研究会は設立されて32年になるそうで、生産者さんのなかには、エル・コープ設立当初に自らトラックを運転して、お米を届けてくださっていた方もおられます。

高齢化や後継者不足などの課題を解決するために、現地や県外での研修を通して意見交換をおこない、若手の育成にも力を入れておられるそうです。

前半はスライドを見ながら、これまでの歴史や米づくりの内容、品種の特徴などを伺いました。竜おうみ米は環境にやさしい米づくりにこだわりがあり、農薬の使用は滋賀県環境こだわり米よりもずっと少なく3成分以下で、肥料も有機100%です。田んぼまわりも除草剤を使用せず、琵琶湖や周辺河川を汚さない米づくりをされているということですが、温暖化でカメムシも増えているそうで、真夏の手刈りでの除草はとても大変なことで、その労力のおかげで美味しく安全なお米がいただけるという感謝の気持ちが、多くの参加者の感想にありました。

また、今回の交流会では、グループに分かれて生産者を囲み、炊きたてご飯とお味噌汁をいただく時間をもちました。生産者さんと気軽に色々なお話ができました。

後半はみんなで餅つきをしました。子どもたちも杵を思い切り振り上げて餅つきを楽しみました。出来立ての餅の美味しさを楽しんで味わう、食でつながる楽しい時間が持てました。



『消費材のお米とお味噌汁を食べながらいっしょにおしゃべり会』開催報告
●12月15日西センター3階キッチン ●共生のまちづくり推進委員会主催

みんなでごはんづくりをして、 いっしょにおしゃべりしました！



どんな企画なのかひと目でわかっ
てもらえるような企画タイトルですが、
そのままのおりみんなどで集まって、
これから新しく生まれ変わる西セン
ターのことや、こんな働き方ができ
たらいいねなど、わいわい話しながら手

も動かしながら、ごはんづくりをして
みました。これまでワーカーズ・コレ
クティブの基礎学習会や講演会など話
を聴く機会が多かった中、一度なにか
やってみよう！という思いから開催し
ました。

ふたん家庭の食事はつくるけど大人
数の食事はつくったことのない方から、
いろいろな経験や飲食業に携わったベ
テランの方もいて、「これどうす
る？」「どうやって切る？」などア
ドバイスをもらいながらあつとい
う間に1時間程度で15人分の食
事の準備ができました。

食卓を囲んで食べながら、エ



ル・コープが福祉
政策を始めるにあたっての
これまでの経緯や説明を聞いて、新セ
ンターに携わりたいとの想いで参加さ
れた方も、そうでない方もみなさん納
得できた様子でした。そのあとはひと
りずつ自己紹介をしました。それぞれ

参加者のみなさんが経験され
てきたことや抱えている問
題、これからどうしてい
きたいかなど熱く語ってくだ
さいました。

多くの方が初めて会う人
たちでしたが、いっしょにご
はんづくりをする、いっしょに
ごはんを食べるといった食を通し
て、すぐに心通じ合う仲間となれたの
は本当にすごいと思います。この経験
を活かし、新しくなる西センターが居
場所となり、何かをやってみようとい
う気持ちになったり、自分らしい働き
方ができるようになったら嬉しいです。



エコロニュース

エコロ委員会

エコロ座談会から見えてきたこと

本年度3か所の地域でエコロ座談会が開催されました。

- 8/24 木津精華支部主催 (豚トンひろば対象)
- 11/7 城南支部 ゆきやなぎクラブ主催
- 11/22 左京支部主催

エコロ座談会とは、エコロたすけあい制度を「使ったことがない人」も「ケアすることで参加したことがある人」も「よくわからないという人」もエコロたすけあい制度について気軽に話し、聞き合える場です。

また、制度を知っていただき地域でのつながりづくりのツールとして、たすけあいの輪を広げていきたいと考えています。



参加者のアンケートを見ていると

- 参加してエコロの仕組みや役割が理解できた。理解が深まった。
- たくさんの方にエコロたすけあい制度の活動を知ってほしい。
- 「おいなき」で情報を知ることも大切だが実際のケアの実践がその場で聞けて、気持ちも共有できた。
- 今日参加された方ともっとおしゃべりしたい。いろんな話がきけそう！
- 腕の骨折でエコロたすけあい制度でケアに入っていた。通院の付き添い、買い物のお手伝いなど何人もの方にケアしていただいた。
- 身近な地域で顔見知りできてよかった。
- 早速お互いさまリストに登録したいと思います。
- エコロ制度は、人と人とのつながりがあってこそ上手に活用されるのだらうなと思いました。
- まだまだ十分に理解できていないのでゆっくり解っていききたい。

などのたくさんの感想をいただきました。

人は、わかっていることで安心感が得られます。助ける側であれ、助けられる側であれ相手を知っているということはとて



も大きな安心感につながります。普段の何気ない(日常の) 困りごとに対して身近にお願いできる仲間がいるだけで心強いのではないのでしょうか。

自分の住んでいる地域でつながりの輪を広げたい！仲間を増やしたい！でもどうしたらいいの？

そんな声もあります。エコロたすけあい制度を利用して「エコロひろば」や各支部、クラブ、アソシエで「エコロ講座」を開催し、同じ興味関心ごとをもっている組合員が集まれる場をつくれます。

「エコロたすけあい制度はわかりにくい」「使うことはない」などの声もあります。エコロ委員会では交流会や座談会の開催、「おいなき」での報告などでエコロたすけあい制度をもっと知ってもらい活用していける場をつくりまします。また、各地域で組合員同士のたすけあいをコーディネートする「たすけあいパートナー」の設置など、来年度も組合員のつながりづくりのお手伝いをしていきたいと思ひます。

●12月度の給付ケア件数

給付No.	項目	件数
9	困ったとき・手伝ってほしいときのケア	14
10	産前産後・入院・通院・在宅療養のときのケア	7
12	子育て中・介護中の加入者がリフレッシュしたいとき、儀式や行事に参加するときのケア	5
14	共同購入品を預かってほしい・届けてほしいときのケア	35
16	誕生日のお祝い(満60歳以降10年ごとに)	2
17	出産のお祝い	4

エピソードをお寄せください

QRコードからGoogleフォームで、またはお好きな用紙に記入し配送時に「エコロ委員会宛て」で提出してください。字数等の制限は特にありません。お名前・支部を明記してください。お寄せいただいたエピソードはエコロ委員会においてエコロニュースまたは組合員活動で活用させていただきます。(寄稿者の実名は伏せて活用します)



<https://bit.ly/3BVMgO1>

How to
エル・コープ

ポイント精算

生活クラブを上手に活用していくために、知っておいていただきたいことをお伝えします！

今回は、「ポイントとポイント精算」についてお伝えします。ここでまとめてみました。

ポイント

グループで利用している方に、利用金額の1%がポイントとして付与されます。個配・ペア配は対象外です。

納品書の欄外に毎回「☆使用可能交換ポイント000」、「請求書の欄外にその月で獲得できたポイント数が「今月のグループ還元ポイントは000Pです。」と記載されています。

ポイント精算

1P11円として利用したい時にいつでも利用できます。利用したい場合は、注文用紙またはインターネット注文の方は注文番号のところに「9199」を「1」と記入、または入力してください。その時点での保有ポイントが請求金額から相殺されます。

また年に4回「ポイント交換の案内チラシ」が配布されます。毎回大体4種類の消費材を通常注文するよりもお得に、保有するポイントで希望の消費材と交換することができます。

また1年間使用されなかったポイントは、年度末に自動的に購入代金から相殺されます。



3人以上集まるとグループがつくれます。近所にお住まいの組合員さんがいたら声をかけてみませんか？ポイントが付いてお得です。

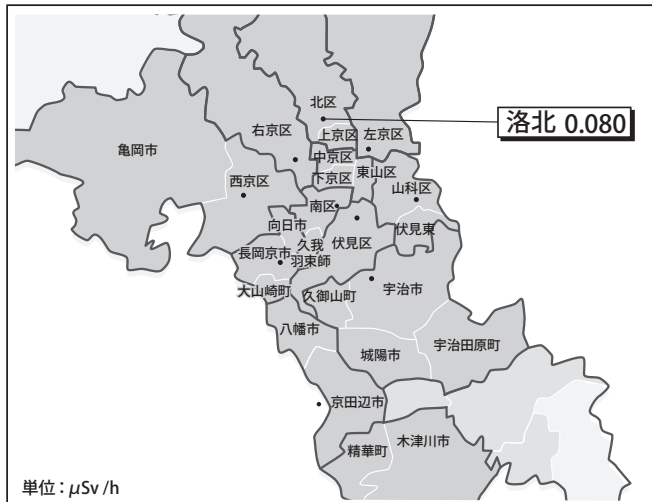
週に一度荷物が届いた時に顔を合わせて他愛のない会話を、また、ちょっと聞きたい時困った時に声をかけあえる、そんな仲間の輪がもっと広がってほしいですね。

●2024年度1月 関西独自消費材の放射能検査結果

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
豆伍心	豆腐原料豆 エンレイ	新潟県	1月11日	アレルギー食品検査センター	ND/2.4	ND/2.4	ND/4.8
豆伍心	豆腐原料豆 フクユタカ	滋賀県	1月11日	アレルギー食品検査センター	ND/2.2	ND/1.9	ND/4.1
朝日製パン(株)	パン用小麦粉(赤星)	北海道	1月23日	連合会	ND/0.4	ND/0.5	ND/0.9
朝日製パン(株)	パン用小麦粉(夢の力)	北海道	1月23日	連合会	ND/0.4	ND/0.6	ND/1.0
朝日製パン(株)	パン用小麦粉(オリゾン)	北海道	1月24日	連合会	ND/0.3	ND/0.4	ND/0.7
大矢商店	生芋こんにゃく	栃木県	1月25日	連合会	ND	ND	ND/6.0

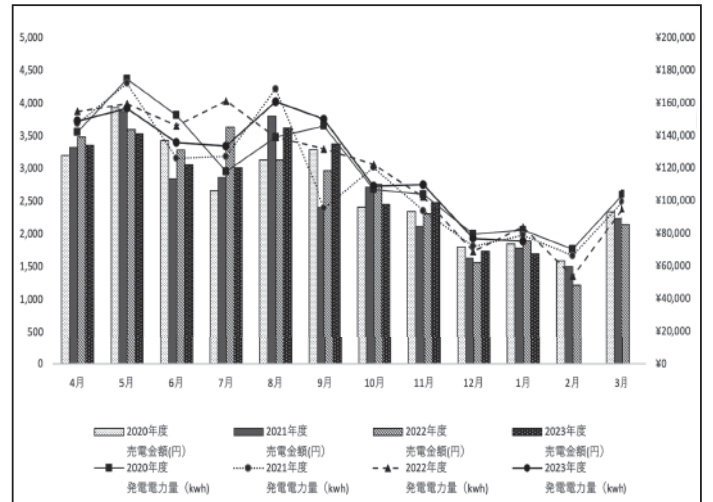
【検査結果の見方】単位：Bq / Kg 「検出値/検出下限値」で示します。半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

●放射線測定活動報告 2024年1月測定



【空間放射線量測定値とは】生活クラブ京都エル・コープでは、2013年5月から10名ほどの組合員が毎月、同じ地点、同じ機器で自分の地域の空気中の放射線量を測定しています。測定機器の操作方法を知っておくことや数値の変化から、事故等の際に気づく可能性を高めることを目的としています。測定方法は、京都府内の屋外・室内で、地上1m及び5cm地点の空間放射線量を測定。本紙では、各支部1カ所について、1mでの測定値のみを掲載。単位：μSv/h(マイクロシーベルト毎時)。

●東センター太陽光発電ありがとSUN発電状況



【東センター太陽光発電「ありがとSUN」発電とは】組合員のみなさんの出資金と設置の際に募集した特別増資を活用して、山科区にある東センターの屋根に32kWの太陽光発電所を設置。2014年10月から発電事業をおこなっています。つくられた電気は生活クラブグループの電力会社の「(株)生活クラブエナジー」に売電しています。

理事会だより

2023年度 第8回 理事会報告
(2024年2月5日開催)

＝討議検討事項＝

- 2024年度予算概算計画(第1次案)について討議検討しました。
- 専門委員会・チームの2023年度活動報告、2024年度の活動方針案と予算等を討議検討しました。
- 2023年度の活動報告案について討議検討しました。

＝討議決定事項＝

- 福祉たすけあい活動をすすめる基金の創設を決定しました。

＝報告承認事項＝

- エコロ講座ガイドブック刷新について、承認しました。
- NPO法人「使い捨て時代を考える会」から「原発即時停止を求める申し入れ書」への賛同について、承認しました。

＝報告確認事項＝

- 2024年度に利用結集品目を「米」とし、米の利用結集活動と取り組み方を確認しました。
- 3/12に連続リレー生産者交流会の総まとめとして振り返る「ゴールお祝い会(試食交流会)」を開催と、その内容について確認しました。
- 「バイバイ原発3.9きょうと」の参加呼びかけと当日対応について、確認しました。
- 2024年度も「ひまわりプロジェクト」に参加し、その取り組み方を確認しました。

ほか

編集後記

今月号で最終回の「おもいおもいに」の筆者にやっと会うことができました。以前から会いたいと思っていたが実現できていなかったのが、最終回の前にどうしてもとって時間をつくってもらった。ずっと間近で「おもいおもいに」を読ませてもらい、東北出身の彼女の小さい頃の話や言い方などが、北海道出身の私は共感することが多く、親戚のお姉さんのように思っていた。実際お会いした彼女は、優しい笑顔の素敵な方だった。思わず手を握らせていただいたが、その手は本当に温かったです。長い間ありがとうございました。



生活クラブ京都エル・コープ 組織状況(1月度)

組合員数：6,647名 前月比27名減
供給高：133,394,345円(一人当たり20,068円)

おいなしな 次号、152号は
2024年4月1日発行です

★

おいなしな はウェブサイトでも閲覧できるようになりました!

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>

各支部・委員会からのお知らせ

○左京支部

ぐるぐるリユースの会

3月18日(月) 10~12時 一乗寺くらぶルーム
子どもの成長とともに使わなくなった育児グッズ、まだまだきれいなのに捨てるのはもったいない! 次の誰かに譲り渡す会を開催します。服やおもちゃ、絵本、学用品などおさがりとしてもらいたい方、どなたでも来てください。(出品者は要申し込み) 詳しくは2月に配布している別チラシをご覧ください。



○こっこつ平和部

『ワタシたちハニゲンダ!』上映会&監督トーク

在日外国人に対する差別政策の全貌を浮き彫りにするドキュメンタリー作品を観て、監督のお話を伺います。
日時：3月16日(土) 13:30開場 13:45開会~17:00終了予定
会場：パタゴニア京都3F イベントホール
参加費：500円(お菓子付き)

!! 知ろう! 消費材!

リレー生産者交流会

●ゴールお祝い会

開催日：3月12日(火) 10:30~12:00
会場：西センター



※2024年2月13日時点での情報です。
最新情報はホームページをご覧ください。
https://kyoto.seikatsuclub.coop/event/relay_kouryu2023_index.html



生活クラブ京都エル・コープ 組織状況(1月度)

組合員数：6,647名 前月比27名減
供給高：133,394,345円(一人当たり20,068円)

おいなしな 次号、152号は
2024年4月1日発行です

★

おいなしな はウェブサイトでも閲覧できるようになりました!

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>

ウェブサイトでも閲覧できるようになりました!

一乗寺くらぶルームだより
<http://kyoto.seikatsuclub.coop>